

## 「平成26年度 第1回県政モニターアンケート調査」 調査結果（概要）

県政モニターの皆様に対して、県政運営の参考とするために下記のとおりアンケート調査を行いました。

### 1 調査方法

- (1) 調査地域 : 長野県全域
- (2) 調査対象者 : 県政モニター(県内在住の20歳以上の男女)  
1,207人(無作為抽出1,111人、公募96人)
- (3) 調査方法 : 郵送又はインターネット
- (4) 調査期間 : 平成26年8月20日(水)～9月1日(月)

### 2 調査内容

次の3項目について7問を設定

- (1) 「信州あいサポート運動」について
- (2) 県産農産物の認知度・購入意識・食生活について
- (3) 県職員の姿勢・行動について

### 3 回収状況

回収数 925人 (回収率 76.6%)

### 回答者の内訳

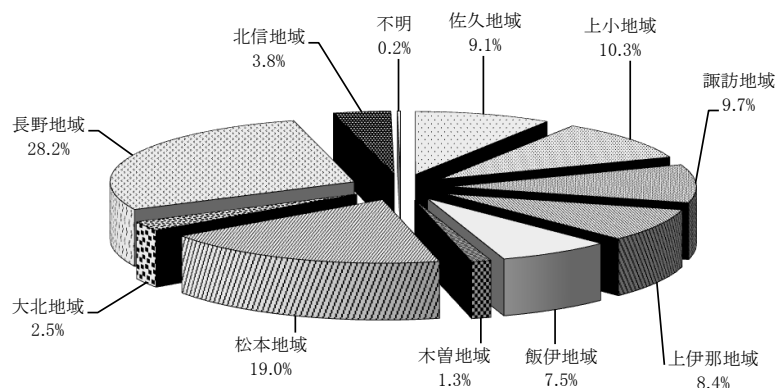
#### 【男女別と年代別】

	総 数	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
総 数	925	42	98	178	239	262	104	2
	100.0%	4.5%	10.6%	19.2%	25.8%	28.3%	11.2%	0.2%
男 性	527	21	46	102	133	166	59	—
	57.0%	2.3%	5.0%	11.0%	14.4%	17.9%	6.4%	—
女 性	396	21	52	76	106	96	45	—
	42.8%	2.3%	5.6%	8.2%	11.5%	10.4%	4.9%	—
不明	2	—	—	—	—	—	—	2
	0.2%	—	—	—	—	—	—	0.2%

※ 割合(%)はすべて、総数(n=925)に対する割合

#### 【地域別】

	総 数	佐 久	上 小	諏 訪	上伊那	飯 伊	木 曽	松 本	大 北	長 野	北 信	不 明
回答者数	925	84	95	90	78	69	12	176	23	261	35	2
	100.0%	9.1%	10.3%	9.7%	8.4%	7.5%	1.3%	19.0%	2.5%	28.2%	3.8%	0.2%



## 1 「信州あいサポート運動」について

### 問1 「信州あいサポート運動」の認知度

■「信州あいサポート運動」(※)という言葉を知っている人は約2割

① 「知っている（聞いたことがある）」	20.2 %
② 「知らない（聞いたことがない）」	79.4 %
③ 無回答	0.4 %

(単数回答)

※「信州あいサポート運動」

誰もが、多様な障がいの特性、障がいのある方への必要な配慮、障がいの有無にかかわらず共に生きる社会のあり方などを理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践することにより、障がいのある方が暮らしやすい地域社会(共生社会)を県民の皆様と一緒につくっていく運動です。

### 問2 「あいサポート」のマークについて

■「あいサポート」のマークについて「見たことがある」は約1割

① 「見たことがある」	9.6 %
② 「見たことがない」	89.9 %
③ 無回答	0.5 %

(単数回答)



「あいサポート」のマーク

#### 【込められた意味】

2つのハートを重ねて、後ろの白いハートで「SUPPORTER(サポーター)」の「S」を表現しています。ベースとしている「オレンジ(だいたいいろ)」は、日本の障がい者福祉に尽力された糸賀一雄氏の残した言葉「この子らを世の光に」から「光」や、「暖かさ」をイメージするものとしています。

また、「だいたい(代々)」にちなみ、あいサポーター(障がい者サポーター)が広がって、共生社会が実現されることへの期待も込められています。

## 2 県産農産物の認知度・購入意識・食生活について

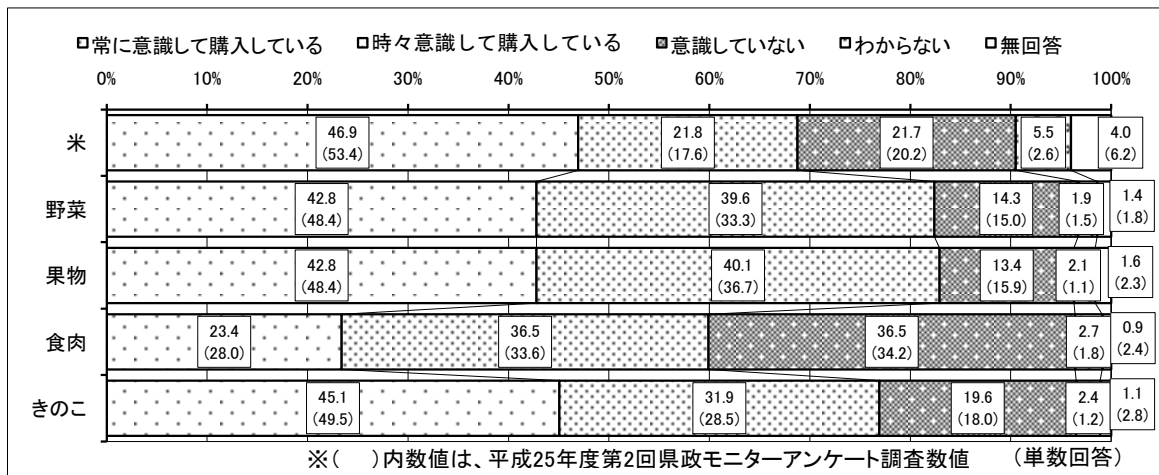
### 問3 信州オリジナル食材等の認知度

■「りんご：シナノゴールド」、「りんご：シナノスイート」、「信州サーモン」は9割以上が認知、いずれも前年度より増加。「おいしい信州ふード（風土）」は約12ポイント認知度が増加。

①「りんご：シナノゴールド」	96.6 %	(90.0 %)
②「りんご：シナノスイート」	94.8 %	(87.8 %)
③「信州サーモン」	93.4 %	(86.9 %)
ほか（単数回答）		
【参考】「おいしい信州ふード（風土）」	52.2 %	(40.3 %)
※（ ）内数値は、平成25年度第2回県政モニターアンケート調査数値		

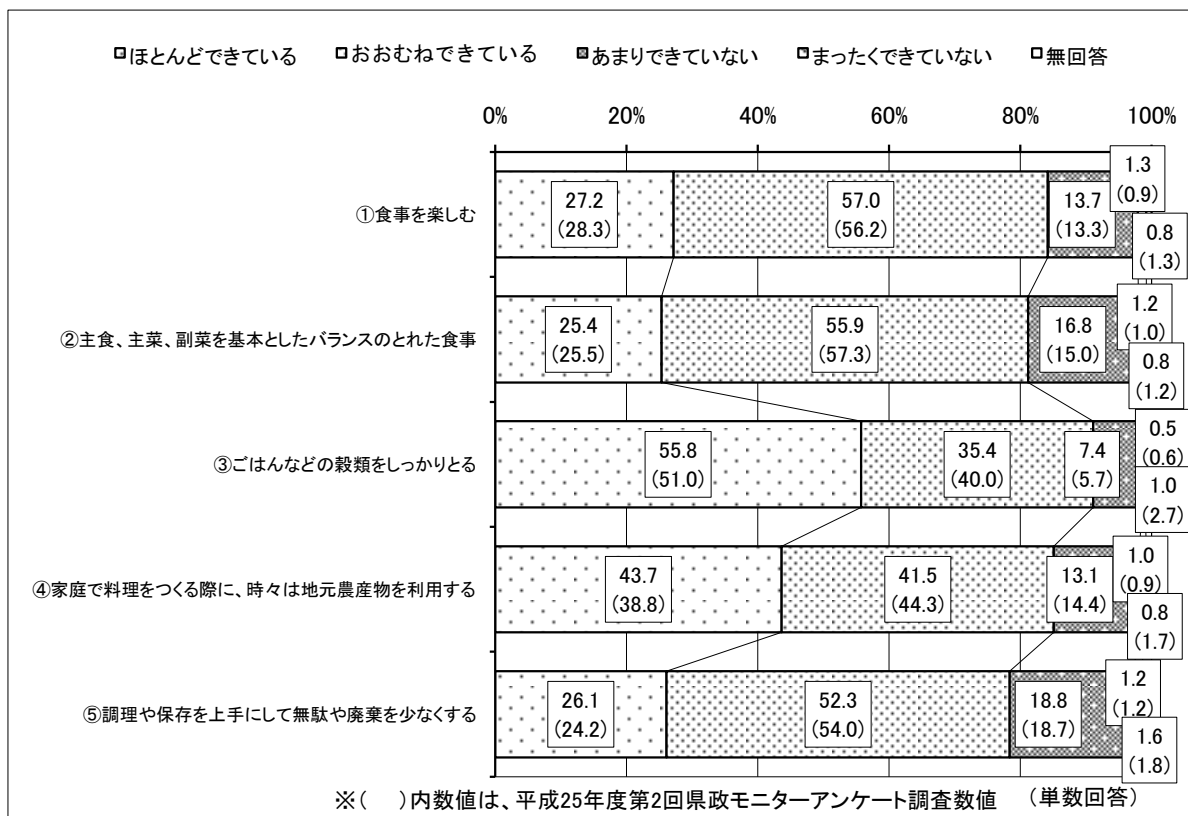
### 問4 長野県産又は地場産の購入意識

■野菜・果物・きのこは7割以上が意識して購入。前年度に続き高い水準で推移。



### 問5 食生活上の実践度

■「ほとんどできている」と「おおむねできている」を合わせると、調理や保存を上手にして無駄や廃棄を少なくするの項目では約8割、それ以外の項目は8割以上と前年度に続き高い水準で推移。

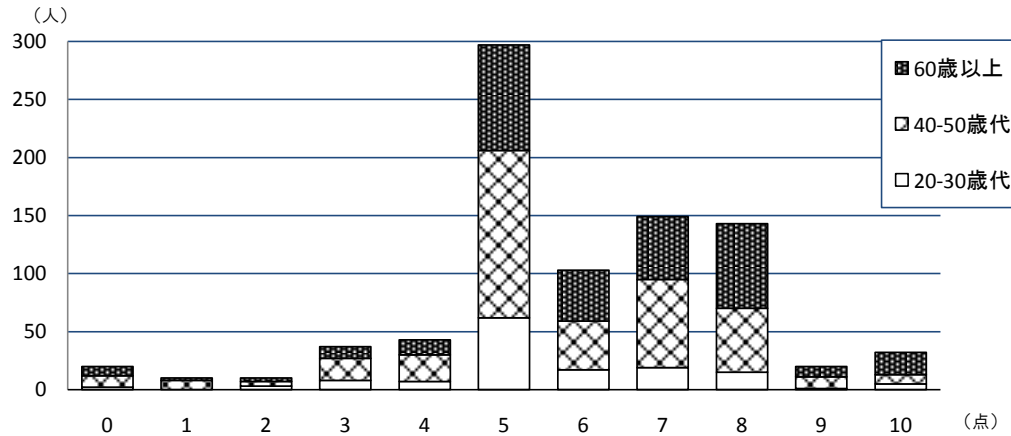


### 3 県職員の姿勢・行動について

※問6と7は、県が定めた行政経営理念に沿った改革の進捗状況を把握するため、職員の改革に対する姿勢や行動について、10点満点で点数を付けていただきました。

#### 問6 県職員の県民の期待への対応

■県の職員は「県民の皆様の期待にどの程度応えられているか」との問に対し、平均点は5.9点(前回6.5点)。



#### 問7 県職員の仕事への取組姿勢

■県の職員は「高い志と仕事への情熱を持って職務に取り組んでいるか」との問に対し、平均点は5.9点(前回6.4点)。

